

ヤングこだま(2.9.20)

本校生徒の意見・思いの集約された文章が山陰中央新報の「ヤングこだま」欄に3週にわたって掲載された。

いずれも1年生である。以下のタイトルである。

「常に笑顔で優しい保育士に」	「立派な看護師目指して努力」
「保育士になるため日々模索」	「心のケアも気遣う看護師に」
「歌の『言葉の力』に支えられ」	「魅力あふれる奥出雲の光景」
「部活で大切なこと二つ学ぶ」	「憧れの人がいて生活に潤い」
「現在の私から5年後の私に」	「価値観変えた”推し”の存在」
「持ち続けたい季節楽しむ心」	「圧倒的にメリット多い制服」
「将来への橋渡し担う部活動」	「アナログの大切さ意識して」
「個性磨くことが成長の証し」	

15名の生徒が将来のこと、現代社会のこと、学校生活のこと等、様々な視点から自分の意見を述べている。

「漢字検定」で語彙力を身に纏い、様々な体験を重ねて材料を蓄え、書く力を高めよう！！